≪浪江町除染検証委員会議題及び報告書 No.1≫

検証議題	浪江町内歩行モニタリング実施結果について
地区	町内(解除区域)各地区

【事前情報総括】

令和元年度検証委員会にて指摘事項となっていた、「人が集まる地区」や「住民が戻っている地区」について、線量データの確認と把握をするため歩行モニタリングを実施した。モニタリング結果から想定される、歩行ルートにおける年間想定被ばく線量は、最大で 0.016mSv/年であった。

【検証委員会からの意見等】

- ■年間想定被ばく線量について、バックグラウンドが考慮されておらず(数値に含まれている)、正確な追加被ばく線量が分からないため、バックグラウンドを明記した資料にすること。核種スペクトロサーベイメータの使用も検討してもらいたい。
- ■今回の歩行モニタリング結果については、週1回の散歩程度の活動のみを 想定しているが、小学生等の通学路のモニタリングを別途実施しているので、 その結果についても資料に追加で明記した方がよい。

【対応状況】

資料の指摘箇所について、歩行モニタリングの結果がより明確になるよう、環境省へ資料の修正を依頼し、次回以降の資料について反映するようにする。

※ 提言に対しての対応状況については追って報告することとする。